

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	プロダクションワーク2	
科目基礎情報					
開設学科	マンガ・アニメーション科四年制	コース名	全コース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	90時間
単位数	6単位			授業形態	講義
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	中川 美穂		実務経験の有無・職種	有・学術博士	
学習目的					
色の3属性（色相・明度・彩度）を使ったトーンを理解し、自分のイメージが表現でき、他者にも伝わる様表現する。色がもたらす意味、効果について学習し、色彩計画に不可欠な色彩の基礎を、実習課題を通して学習する。 また、色彩検定、カラーコーディネート検定にも対応できる基礎を学ぶ。					
到達目標					
多角的な視点から、色彩の知識を学び、興味を持って色を効果的に活用でき、応用するための方法を習得することを目的とする。 前期：色彩の基礎を学ぶ。 後期：前期授業内容に基づき、色彩の知識をもとに、それを応用、作品の生かし方を体得することにより、色彩をイメージ通りに使うことができるようになる。					
教育方法等					
授業概要	この授業は、演習台紙を使用し、実際に知識から、作品に生かすことによって身に付けていく授業。 色相による、作品への・効果・色彩情報・色彩設定に不可欠な色彩の基礎知識を体験的に学習。 色彩検定、カラーコーディネート検定への応用も行い、検定へもつながる授業となる。				
	この授業では、テーマに合わせて計画な作業を行う事が重視される。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。 理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	80%	試験と課題を総合的に評価する		
	平常点	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	色の見え方(2)		対比。同化		
2回	色の見え方(3)		色の効果		
3回	錯視と色の見え方		錯視と色の見え方		
4回	流行色		流行色		
5回	色と心理(1)		色と心理の関わり①		
6回	色と心理(2)		色と心理の関わり②		
7回	色と心理(3)		色と心理の関わり③		
8回	衣装と化粧(1)		キャラクター制作に合わせた配色①		
9回	衣装と化粧(2)		キャラクター制作に合わせた配色②		
10回	衣装と化粧(3)		キャラクター制作に合わせた配色③		
11回	衣装と化粧(4)		キャラクター制作に合わせた配色④		
12回	売れる作品を作る為に		子供服をテーマにプランニング コンテスト形式		
13回	背景に活かせる環境と色彩の関係		環境から色を学ぶ		
14回	芸術療法の色の使い方		芸術療法		
15回	まとめ		前期・後期で学んだ内容の総括と要点確認		